

DNA 塩基配列解析試験

お預かりした検体について、遺伝子解析によって得られた情報から生物種を推定します。

試験対象	動物片, 植物片など
試験料金 (消費税別)	75,000円 ^{注1}
検体必要量	目安として5 mm ³ 以上 ^{注2}

注1: DNA増幅工程で増幅が認められない場合は、分析不能とご報告します。その場合、操作料金として、25,000円をご請求させていただきます。DNAの増幅が認められた場合でも複数種のDNAの混在などが原因で解析できなかったときは分析不能と報告し、75,000円をご請求させていただきます。

注2: 微細片の場合はお問合せ下さい。

試験の流れ

検体からDNAを抽出し、各種動物又は植物等に共通に存在する遺伝子領域の塩基配列を解析します。得られた配列情報について、国際塩基配列データベースに対して検索し、近縁種情報から生物種又は分類(属, 科など)の推定を行います。



ご依頼に際して

- 多くの場合、種の同定までは期待できず、結果は分類(〇〇科や〇〇属など)が推定される程度に留まります。
- 検体に他の動物由来の原材料等が接触していた場合、接触していた生物由来のDNAについての結果が得られる可能性がございます。試験結果からどちらのDNAであったかは判断できません。
- 検体中のDNAが損傷している場合やDNA抽出又は酵素反応を阻害する物質が含まれている場合、DNAが増幅せず分析不能となることがあります。
- 複数の生物種から構成される検体は分析不能となるか、いずれかが選択的に検出される可能性が高いため、原則として受託不可とさせていただきます。
- 検体が交雑種に由来する場合、片親の種のみのご報告となることがあります。

以 上